

品番	適合ランプ (別売)		適合オプション
YA52590BK	LED電球 (ハイビーム電球タイプ) (E26)	LDR8~17L-W/W	ガード YK25195K
YA52590WK	LED電球 (バラストレス リフレクタ形タイプ) (E26)	LDR17N-H/W	
	バラストレス水銀灯 (リフレクタ形) (E26)	BHRF100 -110V160W(/N)	

※適合ランプについて……器具としては上記ランプが適合します。(パナソニック製ランプをご使用ください。)

●器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店、電器店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

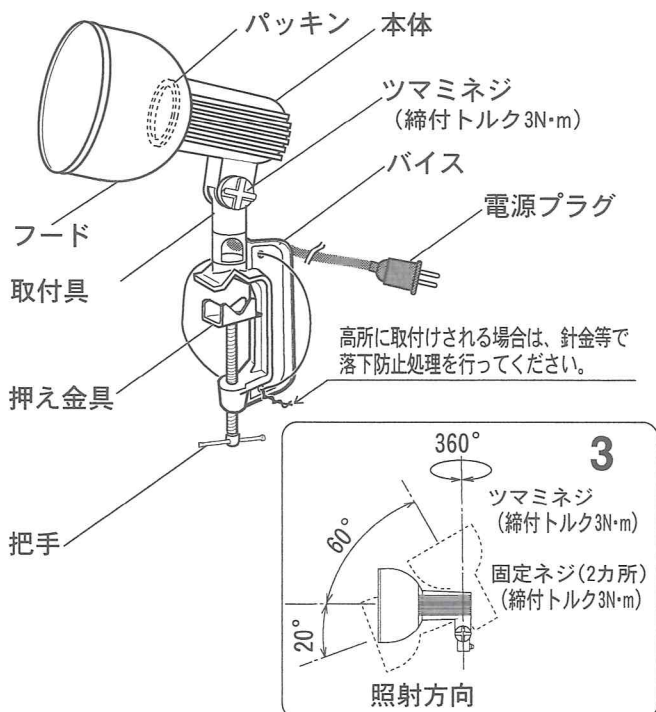
⚠ 警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実にを行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 器具を改造しない。
火災・感電・落下の原因となります。
- 被照射面との距離は1m以上離す。
過熱による火災の原因となります。
- 周囲温度は35℃を超えて使用しない。
火災の原因となります。
- ランプは器具との適合とランプの使用制限を確認の上使用する。
浸水・ランプの破損・感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- 防雨型器具です。浴室など湿気が多い場所、振動や衝撃の多い場所(橋や高架上等)、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地、塩素を使用する屋内プール等では使用しないでください。
器具落下や絶縁不良による感電の原因となります。
- 40m/s仕様です。建物の屋上、山稜、橋梁及び沿岸部では使用しない。
器具落下の原因となります。
- 冠水のおそれのある場所では使用しない。
浸水・感電・火災の原因となります。
- ハイビーム電球(屋内用120WE)は使用しない。
点灯時に水がかかった場合、ランプ破損の原因となります。
- ランプは高温となりますので、人が触れるおそれのある場所ではガードYK25195K(別売)を使用する。
やけどの原因となります。
- 草や木で覆われる場所、器具の周囲に枯葉やゴミのたまる場所では使用しない。
火災の原因となります。
- 重量に耐える場所に確実に取付ける。
取付けに不備がありますと落下の原因となります。
- 高所に取付けされる場合は、針金等で落下防止処理を行なう。
取付けに不備がありますと落下の原因となります。

各部のなまえと取付けかた



(この図は一部省略・抽象化した共通図です)

1. 器具を取付ける

- 把手をゆるめ、バイスと押え金具の間に板・パイプ等をはさんで確実に把手で締めつける。
取付可能寸法——板厚60mm以下 φ16~50mm
取付けが不完全な場合、落下・浸水の原因となります。

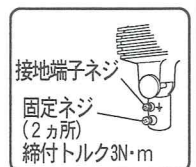
2. ランプを取付ける(別売)

- ランプは適合のもの以外使用できません。
浸水の原因となります。
- ランプを本体内のソケットにねじ込む。
ソケットにランプの口金が引っかかるまで押付けながら回し、引っかかれば、引き出ししながら回し、パッキンに均一に当たるようにして、最後まで確実に締めつける。
パッキンが均一に当たらない場合、浸水・感電の原因となります。



3. 照射方向を調整する

- 固定ネジ(2カ所)・ツマミネジをゆるめ、本体を持って角度を調節する。
- 本体調節後、固定ネジ(2カ所)・ツマミネジは最後まで確実に締めつける。



4. 電源を接続する

- 電源プラグをコンセントに確実に差し込む。
- 接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行う。
接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

工事店様へ

お客様の施設の安全で便利な保守のために、施工記録表の各欄に記入し、使用されるお客様にお渡しくださるようお願いいたします。

取扱説明

お客様へ この説明書は必ず保管してください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。
- ランプの交換は、器具との適合とランプの使用制限を確認の上行う。浸水、ランプの破損、火災の原因となります。

⚠ 注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切り、器具が十分に冷えてから行う。感電・やけどの原因となります。
- ランプ交換は、各部のなまえと取付けかたにしたがって確実にを行う。感電・やけどの原因となります。
- 照明器具には寿命があります。接地場所により環境ストレスは異なります。ご使用が10年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。また、設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
 - 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
 - 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
 - 3年に1回は工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

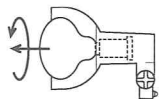
保証について

- 保証について
この商品の保証期間は1年間です。
但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
補修用性能部品は、同等機能を有する代替品を含みます。

ランプ交換、お手入れ ⚠ 注意(必ず電源を切って行ってください。感電・火災の原因となります。)

- 器具の清掃について……… ● 汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
 - シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・変質の原因となります。
- ランプ交換について……… ● ランプ交換は、器具との適合とランプの使用制限を確認の上行ってください。(パナソニック製ランプをご使用ください。)
- ランプ交換方法

● 取りはずす場合

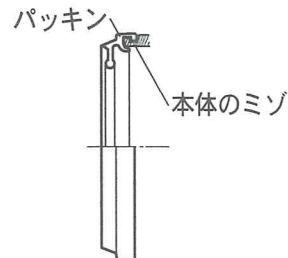


ランプを手前に引き出しながら左方向にゆるめてください。

● 取り付ける場合

「各部のなまえと取付けかた」の「2.ランプを取付ける」の項をご参照ください。

- パッキンがはずれた場合フードをはずし、本体のミゾにパッキンをはめ込み確実に取り付けてください。パッキンの方向に注意してください。



お客様へ

ランプ交換など保守のために、下表内容を確認の上、保守用品をお求めください。なお、安全のために保守作業は、できるだけ工事店にご依頼ください。

保守・点検のために

<施工記録>

器具品番	保守作業上の注記
取付年月日	
使用ランプ品番	